

# 麗気烈風

令和4年1月12日(水)

文責 村田和人

～ 教育は「共育」「協育」「強育」で ～

## ～【令和4年を迎えて】～

明けましておめでとうございます。今年も気合を入れて「麗気烈風」を執筆し、学校の様子をご家庭にお知らせし、ご支援・ご協力を賜りたいと思います。どうかよろしくお祈りいたします。

昨日から3学期がスタートしました。初日からあいにくの雨模様ですが、生徒会や女子ソフトテニス部の生徒による挨拶運動の声で、清々しい気持ちになりました。教育委員会や青少協、PTA役員の皆様も早朝から本当にありがとうございました。

さて、始業式では次の式辞を述べました。  
～明けましておめでとうございます。正月を迎え、家族

にきちんと「明けましておめでとうございます。」とあいさつができたでしょうか。親しき間にも礼儀あります。どれだけ近いと思われている家族にも、きちんと挨拶しようとする心配りができるような、そんな賢さを持ってほしいと思います。



【挨拶運動】(生徒会)

17日間の冬休みが終わりました。幸いなことにケガ、事故、火事、そして問題行動・非行などのトラブルはなかったようで、安心しています。

冬休み中は、学校も12月28日から1月3日の7日間は閉庁日となり、しばし、学校の仕事から離れ、休養を取ることができました。テレビを見ても、例年通り、代り映えのない歌番組やバラエティー番組に時間をつぶすのはもったいないと思い、市内の本屋に行って何冊か買い込みました。その中に「構造主義」という本がありました。

構造主義というものをものすごく簡単に言うと、人は自分の意志で話したり、考えたりしているようで、実はそうではなく、それまでの人生の中で出会った人達の言葉や行動、これまで読んだ本の中に出てきた言葉、文章、セリフを無意識に繰り返しているにすぎない、という考えです。同じお母さんから全く同じ時間に生まれた双子の赤ちゃんも、その後の人生が時には大きく変わってくるのは、そのためです。

人はいつ、どんな人に出会い、どんな影響を受けるか、どんな言葉を覚えるか、これによってその後の人生も大きく変わってくるということです。皆さんも友達がたくさんいると思います。その友達にとって、自分がいい影響を与えている最善の友達と言えるのか、時には自分を見つめ直してください。

さらに言えば、本をたくさん読み、言葉をたくさん覚えてください。何でもかんでも「やばい！」の一言で片づけてしまう人と、たくさんの言葉を遣って繊細に表現できる人と、どちらが社会的に評価されるか、それは言わずと知れたことです。今年は友達の輪をさらに広げ、読書量も激増させてください。

さて、年が明けて10日ほどたちますが、その間のニュースと言え、もう皆さんうんざりするほど聞いています。コロナウイルス感染確認数が、再び増加傾向に転じたということです。大体のパターンとして、東京が増えたら、それに数日遅れて大阪、名古屋、

福岡、そして熊本市などの地方都市、という順番で感染者が増えて行っているようです。しかし、そうした状況下ですが、3学期は是非とも成功に導きたいものが3つあります。一つ目は1、2年生の合唱コンクール。二つ目は卒業式です。何としても卒業生一人一人に卒業証書を手渡したいと思っています。そして三つ目は高校入試です。

3年生は今年17日から2月にかけて入試シーズンに突入します。大げさではなく、人生をかけた勝負が待っています。全員、ベストな状態で臨んでほしいと思います。全員第一志望合格、となるように祈っています。

この3つを無事成功させるためには、まずコロナウイルスに感染しないように、常に危機感を持って生活すること。次に自分や家族が新型コロナウイルスに感染したら、決して慌てずに、病院や保健所、そして学校と連絡を取りながら冷静に対応すること。自分のクラスメートや他学年の生徒が新型コロナウイルスに感染したら、その時は、その人達が安心して学校を休み、治療に専念できるような、やさしさ、思いやりの心をもって対応してほしいと思います。間違ってもLINE等で悪意に満ちたうわさをふりまいたり、誹謗中傷は絶対にしないことです。安心して学校を休み、治ったら安心してまた登校できるような雰囲気を作ってください。こんな時こそ鹿南中の文化水準が問われます。

合唱コンクール、卒業式、高校入試。これを無事成功させるために、常に「危機感」「冷静さ」「やさしさ」この3つの心を持って3学期を乗り越えてください。

2学期の終業式で言いましたように、私にとって令和3年の鹿南中を一文字で表現すると「暖」でした。今年の12月になって令和4年を振り返る時、その時は3年生の皆さんはそれぞれの高校で12月を迎えますが、今年の文字は「激」とか「熱」とか、そんな文字だったと言えるように、生徒の皆さん、受験、学校行事、授業、部活、何に対しても、激しく、熱く、本気で取り組んでほしいと思います。

令和4年こそ、みんなの力で「鹿南プライド」を創りあげましょう。～

保護者の皆様、親の一言は教師の千言に優る、です。応援を宜しくお願い致します。

## ～【祝！熊日スポーツ賞】～

既に新聞でも報じられましたので皆さんもご存知かと思いますが、女子弓道部(下田美月さん、松本み貴さん、



【弓道部団体戦の皆さん】

牧野羽杏さん)とキャプテンの吉永優陽さんが熊日スポーツ賞を受賞しました。昨年実施されたJOCジュニアオリンピックカップ女子個人、女子個人のダブル優勝に対して送られた賞です。この受賞は、名実共に熊本県スポーツ界の最高峰に位置付けられたという証だと思えます。本当におめでとうございます。保護者の皆様、そして後援会の皆様におかれましては誠にありがとうございます。この伝統を是非、後輩達に伝えていってほしいと思います。鹿南中の全部活の生徒諸君、弓道部に追いつき、追い越し、目指せ全国制覇！